

利 用 報 告 書

課 題 名 (英 文 名)	地域調査に関わる情報検索の実習
利用者名	三木 理史 (文学部 准教授)
<p>1. 研究目的・内容 地域調査に関わる情報検索を、2年次生は主として雑誌について、3年次生は主として単行本について、各々実習し、前者は授業時間内での論文紹介に、後者は野外巡検の調査および報告書作成に活用するよう指導した。</p> <p>2. 研究方法・計算方法 2年次生では奈良大学図書館のOPACおよびGenii 学術コンテンツ・ポータルを活用を通じ、各種テーマに関する論文を検索するとともに、webサイト上での検索だけではなく、それが図書館でどのように配架され、雑誌にどのように収録されているかを実見するよう指導した。 3年次生では奈良大学図書館のOPACはもとより、国立国会図書館、訪問先の公共図書館、あるいはweb-catを用いた検索を実体験させると同時に、それを活用して野外調査実習（野外巡検）を行った。</p> <p>3. 研究成果 2年次生はゼミでの報告、3年次生は下記報告書を実施した。</p> <p>4. 発表・出版実績または予定 奈良大学文学部三木ゼミナール『岩手巡検報告書―盛岡市とその周辺の地域調査―』（2008年）</p>	